

メーターバイザーの取扱い

メーターバイザーの取扱いには次の注意事項を守りください。

- メーターバイザーを清掃するときは、傷がつきやすいので多量の水を使って、やわらかい布かスポンジで汚れを落としてください。
- 汚れのひどい時は、スポンジに薄めた中性洗剤を含ませ汚れを落とし、さらに十分な水で洗剤を洗い流してください。

(洗剤成分が残っていると、メーターバイザーに亀裂が発生する場合があります。)

- ガソリン、ブレーキ液または洗浄液等の化学物質がメーター、メーターバイザー、フェアリング、サイドカバー等の樹脂部品およびヘッドライトにかかると、亀裂などが発生しますので、絶対にかからないようにしてください。

アルミ部品の取扱い

アルミ部品は、塩分などの汚れを嫌います。また、他の金属部品と異なり、傷がつきやすくなっていきます。取扱いについては必ず次のことをお守りください。

《アルミホイール》

- 砂入り石鹸や硬いブラシは、傷をつけますので使用しないでください。
- 縁石への乗り上げやすり当てはさけてください。